

教育用語辞典

「教育用語辞典」第37回です。今回は穴埋め問題です。①～⑥に入る適当な言葉を、末尾の語群から選んでみて下さい。職員室でのひとときに、お隣の方に問題を出してみてはいかがでしょうか？

【学校における働き方改革】

【がっこうにおけるはたらきかたいかく】

レベル★

政府が取り組む「①」のひととして、教職員の長時間労働を改善しようとするもの。平成二十九年八月に中央教育審議会「学校における働き方改革特別部会」より「学校における働き方改革に係る緊急提言」が出された。その後の中間まとめでは、学校の代表的な業務を、「基本的には学校以外が担うべき業務」〈学校の業務だが、必ずしも②〉が担う必要のない業務〉〈教師の業務だが、負担軽減が可能な業務〉に分類する基本的な考え方を示した。

【全国瞬時警報システム】

【ぜんこくしゅんじけいほうしすてむ】

レベル★★★

緊急地震速報等の自然災害情報や、弾道ミサイル情報等の国民保護情報といった対処に時間的余裕のない事態に関する緊急情報を、③から人工衛星及び地上回線を用いて送信し、携帯電話等に配信される緊急速報メールや、市区町村の同報系防災行政無線等により、住民に瞬時に伝達するシステムのこと。通称Jアラート。④では、各学校にJアラートが作動した際の子どもの避難誘導など、安全確保策について共通理解を図るよう要請している。

【スマートスクール・プラットフォーム】

【すまーとすくーる・ぷらつとふおーむ】

レベル★★★

児童生徒や教職員が授業や自己学習に利用する「⑤」システム」と、教職員が出欠管理や成績評価などに利用する「校務系システム」との間の安全かつ効率的な情報連携と、データの効果的活用を実現するためのシステム。⑥の「スマートスクール・プラットフォーム実証事業」において標準化に向けた実証が行われる。なお、この事業は文部科学省の「次世代学校支援モデル構築事業」と一体的に進められている。

【語群】

働き方改革 警察庁 総務省 生き方改革
授業・学習系 教育委員会 文部科学省
学級担任 消防庁 自己啓発系 教師
厚生労働省



【解答】

- ①働き方改革
- ②教師
- ③消防庁
- ④文部科学省
- ⑤授業・学習系
- ⑥総務省